

2025年 8月 27日

各 位

会社名 コージンバイオ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中村 孝人  
(コード：177A 東証グロース市場)  
問合せ先 専務取締役営業統括 中村 雄一  
(TEL 03-5459-1575)

## 人工皮膚技術に関する技術導入のお知らせ

コージンバイオ株式会社（本社：埼玉県坂戸市、代表取締役社長：中村 孝人、以下「コージンバイオ」という）は、株式会社オーガンテック（本社：東京都中央区、代表取締役・CEO：下 義生、以下「オーガンテック」という）と人工皮膚技術に関する技術移転及び特許権使用許諾に係る契約書（以下「本契約」という）を本日締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本契約の締結に伴う当社業績への影響は軽微であります。

コージンバイオはこれまで多種多様な細胞培養用培地の独自開発や、再生医療のための細胞加工受託サービスなど、再生医療分野における重要な基盤技術の研究開発に取り組んでまいりました。これらの技術を活かし、国内外で事業の拡大を進めています。

オーガンテックは器官再生医療を中心としたバイオテクノロジー企業であり、研究支援用のヒト三次元人工皮膚モデルを作製する独自技術\*1)を有しています。特に、皮膚の構造と機能を再現した高度なモデルの開発により、創薬や化粧品開発分野において注目を集めています。

今回の技術移転により、オーガンテックが開発した研究支援用 三次元人工皮膚モデル（以下「本モデル」）をコージンバイオが承継し、製造・販売を行います。

本モデルは、表皮及び真皮に相当する多層構造を有する三次元組織であり、皮膚の形態的・機能的特徴を忠実に再現しています。従来の人工皮膚が安全性試験用途を中心に利用される中、本モデルは以下のような多面的な研究開発への応用が可能です。

- ・薬剤や化粧品成分の透過性評価
- ・皮膚に対する機能性素材の評価
- ・抗炎症作用や保湿作用の検証
- ・皮膚疾患メカニズムの基礎研究

また、実験動物を使用せずに皮膚関連の試験を実施できるため、動物実験の「3Rの原則（Replacement, Reduction, Refinement）」\*2)に資する技術であり、アニマルウェルフェアの推進にも大きく貢献します。

なお、日本国内における製造・販売については、コージンバイオが独占権を保有しており、2026年度の上市を目指して準備を進めてまいります。

\*1) 特許出願番号：特願 2023-574098

登録番号：特許第 7705619 号

発明の名称：張力付与型三次元人工皮膚の製造のための容器と製造方法

研究論文：Tissue-scale tensional homeostasis in skin regulates structure and physiological function.

掲載誌名：Communications Biology, 3, 637, 2020

\*2) 動物実験の「3R の原則」：医薬品開発等における動物実験では、代替法の利用 (Replacement)、使用数の削減 (Reduction) および苦痛の軽減 (Refinement) を徹底することが国際原則として定められています。

参考：[https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2\\_data/pamph/h2602a/02.pdf](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2602a/02.pdf)

以上

コージンバイオ株式会社について

コージンバイオ株式会社は、1981 年 4 月に設立し、細胞培養用培地や体外診断用医薬品、細菌検査用培地の製造販売、細胞加工の受託を中心に事業展開を行っています。近年ではグローバルで再生医療の市場が急速に拡大しており、細胞の培養に使用される培養液の研究開発に注力するとともに、国内外で再生医療分野でのさらなる事業拡大に取り組んでいます。

株式会社オーガンテックについて

株式会社オーガンテックは、2008 年 4 月に設立し、「21 世紀型の器官（臓器）再生医療とウェルネスイノベーションにより、世界の人々の健康と生活の質の向上に貢献する」を理念とし、再生医療、ライフヘルスケア及びメディカルヘルスケアの分野で、世界初・日本発の器官再生の基盤技術に基づく研究開発、並びに事業活動に取り組んでいます。現在は、歯の再生としての次世代バイオインプラント、毛髪の再生、3D 人工皮膚モデルの事業を 3 つの柱としており、人々の健康長寿に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ

コージンバイオ株式会社

TEL 03-5459-1575

E-mail [y.nakamura@kohjin-bio.co.jp](mailto:y.nakamura@kohjin-bio.co.jp)